

2021年11月24日

「第5回日経スマートワーク経営調査」で3.5星に認定されました

セゾン情報システムズは、働き方改革を通じて生産性革命に挑む先進企業を選定する「第5回日経スマートワーク経営調査」において、3.5星に認定されました。



本調査は2017年から日本経済新聞社が実施しているもので、全国の上場企業と有力非上場企業を対象とし、多様で柔軟な働き方の実現(人材活用力)、新規事業などを生み出す体制(イノベーション力)、市場を開拓する力(市場開拓力)3要素によって組織のパフォーマンスを最大化させる取り組みを「スマートワーク経営」と定義し、星5段階で評価されます。

当社の項目別の評価は以下になります(※)。

総合評価	人材活用力	イノベーション力	市場開拓力
3.5星	A++	A++	A++

当社は2016年より、組織風土改革の一環として「自律自走を推進する人事プログラム」と「時間や場所に縛られない多様で柔軟な働き方」への刷新を図ってきました。社員は職種や業務に応じて、在宅勤務と出社を組み合わせた勤務やフレックスタイムの活用など、柔軟に働き方を選択することができます。

さらに、こうした新しい働き方を支える取組みとして「DXを活用した業務効率化」を積極的に進めてきました。[在宅決算](#)や自社製品「[HULFT DataCatalog](#)」の社内での活用はその一例です。2020年12月に上市した「HULFT DataCatalog」は、企業内で分散管理される様々なデータ(メタデータ)を自動収集してカタログ化する製品です。当社では経営企画・バックオフィス系部門等で社内利用を開始し、情報システム部に頼らず自らデータを抽出し分析することが可能となり、作業時間の削減と迅速な意思決定の実現に繋がっています。

当社は今後も多様で柔軟な働き方の推進を図るとともに、時代のニーズを的確に捉えたイノベーションで社会に貢献し、信頼される企業として持続的な成長を目指してまいります。

※総合評価: 偏差値70以上 星5、65以上70未満 星4.5、60以上65未満 星4、55以上60未満 星3.5、50以上55未満 星3

※各項目別評価: 偏差値70以上 S++、以下5刻みで S+、S、A++、A+、A、B++、B+、B、C